

令和3年1月20日

# きよなん



## 第137号

# 議会だより

〒299-2192  
千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458  
TEL0470-55-4804

発行/鋸南町議会  
編集/議会広報特別委員会



冬のお楽しみ会のひとコマ  
鋸南町ジュニアリーダーのお姉さん  
とお兄さんに手作りのブーメランを  
教えてもらっています (P10に解説)

町ホームページにも  
本誌を掲載しています  
カラーでより鮮明な  
画像をご覧になれます



### はやわかり

- 令和2年12月定例会・・・2
- 次期鋸南町総合計画・・・4
- 4議員が町政を問う・・・5



# 12月定例議会 1日間で集中審議

## 全5議案を全員賛成で可決

### 条例改正1件 補正予算4件

12月定例会は、新型コロナウイルスの急激な感染拡大を考慮し、通常4日間の会期を12月15日の1日間に短縮し、集中審議を行った。

今定例会には、条例改正1件と補正予算4件の計5議案が上程された。条例関係は、ひとり親家庭の医療費助成に関する条例の一部改正、補正予算関係では、一般会計、国民健康保険及び介護保険特別会計、水道事業会計について審議を行い、結果、全議案を全員賛成で可決した。

また、一般質問では、笹生あすか、大塚昇、竹田和明、渡邊信廣の4議員が質問席に立った。

### 条例の一部改正

総額を57億9227万9千円とした。

#### 歳出の主な内容

#### ◆総務費

▽被災者支援システム構築 委託 200万4千円

▽豊かなまちづくり寄付金 業務代行委託 370万4千円増

▽投票用紙自動交付機 262万3千円

#### ◆民生費

▽介護保険特別会計繰出金 155万7千円増

▽障害福祉サービス費 1996万1千円増

▽保育所管外委託 584万7千円増

#### ◆衛生費

▽予防接種事業委託 4246万2千円

#### ◆消防費

▽第1分団及び第2分団詰所の物品購入費用 210万円増

#### ◆諸支出金

▽財政調整基金積立金 1億5614万9千円増

※年度末の残高は、12億1027万2千円となる見込み。

▽豊かなまちづくり基金積立金 1657万9千円増

#### 歳入の主な内容

▽地方交付税、普通交付税 9853万2千円増

▽豊かなまちづくり寄付金 2402万7千円増

▽建物災害共済保険金 4246万2千円

### 補正予算

#### 一般会計

1億9653万9千円を

追加し、補正後の歳入歳出

令和2年11月1日以降の医療費分から適用される。

支払う必要がなくなる。

窓口で受給券を提示すれば、これまで窓口で一時的に支払っていた助成金分を支払う必要がなくなる。

還払いに加えて、現物給付についても規定した。

窓口で受給券を提示すれば、これまで窓口で一時的に支払っていた助成金分を支払う必要がなくなる。

令和2年11月1日以降の医療費分から適用される。

### 質疑

▽市町村振興宝くじ交付金 611万9千円

問 都市交流施設周辺整備事業費5千万円は、基本設計及び実施設計委託料で、工事費等の10%程度を予定しているとの説明だが、高くはないか。委託料にはプールの解体等の設計も含まれており、単独で設計した方が経費削減になると思うが、再度、見積書を取ってはどうか。

答 委託料は、国土交通省と千葉県公共建築設計業務の積算基準に基づいて積算しました。分離発注については、来年度以降、設計等



質疑で取り上げられた旧保田小プール





全国各地から多くの支援 ふるさと納税

▽葬祭費 50万円増

88万2千円を追加し、補正後の歳入歳出総額を12億167万円とした。歳出の主なものは、

### 国民健康保険 特別会計

を行うなかで検討したいと思いを。公的なものですので、工事設計等については、積算基準に基づいた発注を原則としたいと考えます。要望 町財政は潤沢ではない。財政的な削減を図るためにも、令和2年度中に見積もりを取って、町独自で解体を行う等、様々な検討を要望する。



3月中に改修が完了する第1分団詰所

- ◆収益的収入
- ▽昨年の台風被害による建物共済保険金 225万5千円
- ◆収益的支出
- ▽湯沢配水場ほか修繕費 164万3千円増
- ▽水質検査委託 (債務負担設定) 272万円

### 水道事業会計

1333万2千円を追加し、補正後の歳入歳出総額を13億4976万7千円とした。歳出の主なものは、

▽特定入所者介護サービス費保険給付費 1311万2千円増

### 介護保険特別会計

## 11月臨時議会

11月臨時議会は、11月30日、1日間の会期で開催した。上程された議案は、一般職や特別職、議員等の期末手当を削減するための条例の一部改正5件。財産の取得1件、合わせて6議案が提出され、全議案を可決した。

期末手当削減関係5議案については、千葉県人事委員会勧告に基づいて、それぞれ期末手当を0.05月減額しようとするもので、本年度は、12月支給分を0.05月減額し、令和3年度については、6月と12月の支給分からそれぞれ0.025月を減じる改正を行った。なお、第1号及び第2号会計年度任用職員に関しては、本年度の減額を行わず、令和3年度支給分から適用。

### ◇可決した6議案（○数字は議案番号）

- ①議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 **【全員賛成】**
- ②一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正 **【賛成多数】**  
※討論を下記に掲載
- ③鋸南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正 **【賛成多数】**
- ④第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正 **【賛成多数】**
- ⑤第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正 **【賛成多数】**
- ⑥財産の取得について（テレワーク関連機器一式） **【全員賛成】**

取得金額 1160万5千円

契約相手 東日本電信電話株式会社

### 討論

（笹生あすか議員）

私は、反対の立場から討論します。

昨年の台風災害、そして今回のコロナ禍でも町の職員は、通常業務のほかに様々な業務が重なり、定時に退勤することは困難な状態だと聞いています。

コロナ禍により全国的に失業者が増えているのは、憂慮すべきですが、公務員の給与を引き下げるとは、年金受給者や民間企業の賃金水準にも波及するものです。公務員給与が下がるといふ事実が、民間企業の賃金水準に波及すれば、公と民の境界のない賃下げの悪循環をもたらしかねないと懸念しています。公務員、労働者の生活を守る立場から、国民全体の所得の向上を目指す立場から、このような賃金抑制を容認はできません。

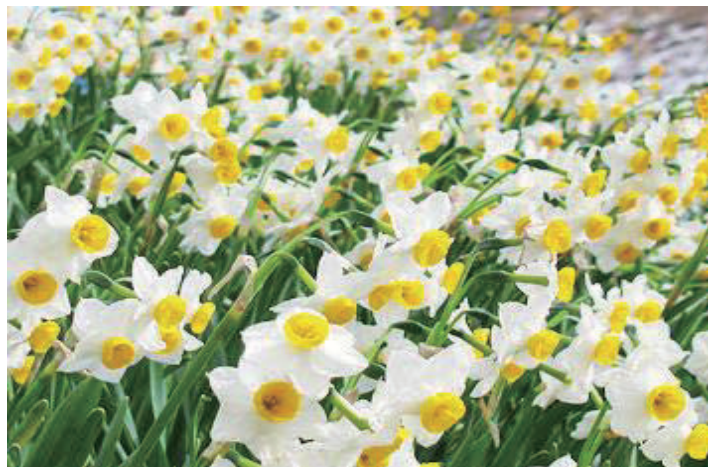
## 4月スタートに向け 検討大詰め!!

# 鋸南町新総合計画

令和3年度から12年度までの10年間にわたる新たな鋸南町総合計画の策定が進められています。

12月22日、第2回総合計画審議会を開催。計画素案の検討が行われ、委員からは様々な意見要望が出されました。

町議会からは、鈴木辰也（審議会会長）、笹生久男、竹田和明の3議員が委員に選出されています。



### 総合計画の役割

総合計画は今後のまちづくりを行うための基本設計図です。その役割とは。

- ◇ 町民と行政の共通目標
- ◇ 行財政運営の指針
- ◇ 広域行政の連携の基礎

### 総合計画の構成

第1部の基本構想と第2部の基本計画で構成されます。基本計画は、前期5年と後期5年の2度に分けて作成され、町が実施する施策が盛り込まれます。

### 基本計画の内容

まちづくりをどう進めていくのか。33のテーマを福祉、教育、産業、生活、自然環境などの6つの基本目標に分類して、そのテーマごとに現況と課題、主要な施策・取組、達成目標を示しています。

社会変化に対応するためのデジタル化による情報化の推進、働き方改革やウィズコロナを意識したライフスタイル、台風災害を教訓とした防災対策など新たな視点や反省を活かした項目が見られます。

官民協働のまちづくりを目指す、庁内からの意見にとどまらず、町内関係団体とのヒアリング、中学1年生によるワークショップでの意見を参考とするとともに、総合計画策定懇話会の提言、住民アンケートの意見を掲載するなど、広く住民の声が反映されるよう工夫が凝らされています。

### 総合計画と議会

1月29日に開催される第3回審議会で案が決定されます。2月中に町民の皆さんにご意見を伺うパブリックコメントが行われた後、正式決定されます。

法改正により、計画策定義務が削除され、新計画自体は従前のように議会で審議されることはありません。しかし基本計画に掲げられた事業等については、予算審査を通じ事業内容、実施方法等の審議を行い、よりよい鋸南町の実現のため力を尽くして参ります。



第2回審議会 委員は会長(中央)ほか14名



# ここが聞きたい いっぱん質問



笹生あすか議員

- ①公共交通について
- ②自治体Wi-Fiの整備を



竹田和明議員

- ①広域廃棄物処理事業について

大塚昇議員

- ①地域の防火・防災対策について



渡邊信廣議員

- ①空き家バンクの利用促進を
- ②農業振興について



4議員が  
町政を  
問う！

一般質問とは、議員が本会議場で町長・教育長に対し施政方針や事務の執行状況を聞き、疑問点をたずめるものです。紙面の都合上概要を掲載しています。



笹生 あすか  
議員

問

答

公共施設に自治体Wi-Fiの整備を

整備・拡張を検討します

公共交通について

鉄道、高速バス、町内循環バスなどの公共交通は通勤・通学などに欠かせない交通手段だ。その一方で、公共交通が縮小され、住民の移動が制約されてきている。

問 来春よりJRが新型車両を導入し、木更津以南でワンマン運転になるとのことだが、これに対し、JRへはどのような要望活動を行っているか。

答 新型車両導入後も利便性が確保されるよう、今年7月、JR千葉支社に対し、次の4点要望しています。

- 列車の運行本数の維持
- 乗り継ぎ利便性の確保
- 通勤・通学時間帯における千葉東京方面直通列車の確保
- ワンマン運転時の安全管理の徹底及び障がい者・高齢者への配慮

沿線自治体も加盟する千葉県JR線複線化等促進期成同盟などと協力して要望活動を継続します。

問 保田駅のみどりの窓口は閉鎖されるが、無人駅となるのか。

答 みどりの窓口は閉鎖されますが、引き続き駅員は駐在し、改札対応や精算業

地域情報化推進

務を行います。ただし定期券や新幹線乗車券等の購入はできなくなります。問 道の駅保田小学校を経由する高速バスの運行開始予定はいつか。

答 来春の予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況次第で延びる可能性もあります。

現在GIGAスクール構

想が進められており、公衆無線LANの環境整備は、

住民サービス向上、移住・観光促進、災害時情報伝達手段の確保が期待できる。

問 GIGAスクール構想で児童生徒に配布する一人一台端末は利用制限を行うのか。

答 有害サイトの閲覧やゲーム等目的の再利用も想定されることから、自分の

問 公衆無線LAN環境の整備状況はどうか。

答 次の場所に整備設置されています。

- 道の駅きよなん
- 道の駅保田小学校
- 鋸南小・中学校（災害時のみ一般開放。ただし停電時は使用不可）

問 中央公民館などの公共施設に、自治体Wi-Fiを整備する必要があると考えるがどうか。

答 公共施設には、高速大容量通信を提供できる環境整備が必要不可欠です。中央公民館は2階の視聴覚室のみWi-Fi利用が可能です。が、今後は利用範囲の拡張を検討します。





## 大塚 昇 議員

問 答

### 消防組織の編成を検討する時機では 機能別消防団員の導入等の検討を

#### 防火・防災対策について

消防団活動は、江戸時代の町火消しを前身とする日本固有の組織であり、共助による地域防火・防災活動の中核を担っている。一方、団員は正業をもち、訓練などへの負担は大きく、その活動の見直しが必要だ。

問 消防団組織の現況と編成の課題は何か。

答 令和2年4月1日の現況は、団員数合計1555名であり、条約定数に比べ44名減となっています。団員数の内訳は本部4名、女性団員13名、第1分団員42名、第2分団員34名、第3

分団員29名、第4分団員33名です。編成の課題は、年々減少する団員数をいかに維持するかということであり、訓練や諸行事の見直しを図り、負担軽減に努めています。

問 団員定数が不足する状況下、機動性・精鋭効率性を高めた組織編成を、検討すべきではないか。

答 今後、消防委員会、本部、分団で編成のあり方や、総務省が提唱する限定された役割や活動のみに従事する機能別消防団員の導入等について、検討の機会を設けていきたいと考えます。

問 消防団員数の確保が課題となっている現況下、最近の火災消火活動において遅延、人手不足等により延焼が発生するなどの支障はなかったか。

答 最近の事例では特段の支障は認められません。

3月28日、勝山地区建物火災では、参集した団員数は92名、共同指令センターへの通報から約8分で鋸南分署が現場に到着しています。鎮火に要した時間は約1時間で、延焼はありませんでした。

12月9日に発生した市井原地区建物火災において

も安房広域消防との連携により、延焼を食い止めています。

問 火災による被害を最小限に抑えるには、消防車到着までの初期消火が重要であり、そのための訓練と経験知識が欠かせない。町民向けに現状実施または今後実施予定の訓練はあるか。

答 過去には、総合防災訓練後に消火栓訓練を実施しています。今後の訓練の実施等については、区長会を通じて相談します。

問 年末年始の消防活動での、新型コロナ対策は。

答 夜警時の詰所の待機時間や人数を最小限に抑えま。また、恒例の出初式は行わず、表彰式のみを消防関係者だけで実施します。飲食等は、当面自粛を要請しています。



新型コロナのため恒例の出初式も中止に





## 竹田 和明 議員

問 答

### 広域廃棄物処理事業のリスクは

### 今後関係自治体と協議を進めます

あり、協議の中で、当町の意見が反映されています。

問 処理には大量のコークスを使用するが、循環型社会形成推進交付金の交付率等への影響はないのか。

答 改良型の炉を採用するため、コークス使用料は従来型より50%以上削減可能ですので、現状、交付金等への影響はないと考えます。

点機能整備費等も均等負担か。

答 従前から君津4市間では、事業開始前の準備費用は均等負担でした。本事業でも7市町で協議した結果、均等負担となりましたが、地元対策費や防災拠点機能整備費等の取扱いについては未定です。

問 大手企業や行政規模の大きい自治体主導で計画が進められ、当町の意見等が十分に反映されていないのではないか。

答 計画は事業者選定委員会による選定プロセスの中で形成されたもので

そうだとすれば市町の責任の負担割合を明確にしておくべきではないか。

答 不可抗力の場合は、ご指摘の通りですので、今後協議を行い、責任を明確にします。

問 オプションの事業系ゴミの受入れには、約8億円ものメリットがあるとされるが、その検討費用は7市町で均等に負担をする。

そのメリットは処理単価の低減により還元されるので、処理量が僅少な当町には費用対効果の面で不利だ。今後付帯的に予定されている地元対策費や防災拠

る。当町は他市に比べ、人口当りの出資比率が高く、リスクが過大ではないか。

答 相対的にリスクは高いものの一定の出資比率を保つことで、他市同様、総会招集請求権、役員解任請求権等を確保しました。

問 事業会社に特別損失が生じた場合の当町の負担割合はどうなるのか。

答 建設、運営等で、事業者に過失がある場合には、事業者が責任を負います。

問 自然災害等の不可抗力により損失が生じた場合は、7市町で全額負担することになるのではないか。

### 広域廃棄物処理事業

君津安房7市町が共同で進めている広域廃棄物処理は、総事業費820億円と巨額でリスクも大きい。

問 当該事業計画の進捗状況はどうか。

答 7市町すべて議会の議決を経て、9月29日に事業会社である株式会社上総安房クリーンシステムと事業契約を締結しました。現在、事業系ゴミの受け入れに関する協議、環境影響評価に着手しています。

問 事業会社には民間事業者と7市町が出資してい



上総安房クリーンシステムHPより





## 渡邊 信廣 議員

問

答

空き家対策 今後の取り組みは

登録制度の周知に更に努力したい

### 空き家対策

過去にない災害から1年が経過し復興も進んでいる一方、空き地や空き家も増えていくように思う。人口も減少し、今年度実施の国勢調査人口は7千人を下回ることも考えられる。更に世界中がコロナ禍にあり経済も低迷しライフスタイルも様変わりし、ワーケーションによる働き方改革を国は進めている。

答 本町に新しい人の流れ

を作るといふ、総合戦略の目標に対し、空き家の活用を踏まえたUIJターンの促進に取り組んできましたが、来年4月からの第2期の総合戦略においても、空き家対策の推進に取り組んでいきます。

問 空き家の成約は19件

とのことだが、現在の空き家登録件数及び利用登録者数ほどの程度か。

答 現在、空き家登録物件

はありません。利用希望登録者は、のべ35人です。

問 非農業者にも農地利用

が可能な「農地付き空き

家」が人気で、近隣市では

既に取り組みを開始している。当町でも早急に取り組んではどうか。

答 1月の農業委員会で規

定を作成し、告示できるよう進めています。

問 空き家の仲介業者を、

町が協定を締結している町内宅建業者に限定せず、門戸を開放してはどうか。また、空き家バンク協議会を設立し、色々なメンバーによる意見、情報交換を行うてはどうか。

答 町外業者と協定を締結

できるよう要綱改正を予定しています。また、空き家

### 農業振興について

バンク協議会でなく、既設の鋸南町空き家対策協議会での対応を考えています。

少子高齢化に伴い、農業

後継者は少なく、耕作放棄地が増加している。

問 5か年にわたり実施さ

れた佐久間地区活性化推進協議会の活動と成果は。

答 集落営農推進のため先

進地視察を県外で7カ所、県内4カ所で実施し、地域農業者向け講演会を5回開催、有害獣対策講習会は13回開催しました。

これら活動の成果として



空きやバンクに登録 成約になった家屋

は、佐久間地区で3つの有害獣対策組合等が設立されました。集落営農の課題が地域から、引き続き佐久間地区活性化推進協議会と連携を図っていきます。

# ご存知ですか？ 鋸南町ジュニアリーダーズ

～ コロナに負けず 寒さに負けず 頑張ります!! ～

ジュニアリーダーズは、町内の小学生5・6年生が、活動の中心的な役割を担っている団体です。

年間3回ほど、鋸南町リーダーズクラブの指導を受け、技能やスキルを身に付けるため子供会の安全活動や、クラフト作り、レクレーション、ゲーム等の講習会を受け、活動本番に備えています。

今年度は、コロナウイルス感染拡大のため活動が中止になりましたが、行事再開に向けて、研修を行っています。

鋸南町の未来を担う子供たちの活動に期待をしています。



子供たちを指導するジュニアリーダー

## 表紙に寄せて

今回の表紙は、12月20日に鋸南小体育館行われた冬のお楽しみ会の様子です。子供会育成連盟と青少年相談員連絡協議会が合同で企画した催しで、このコロナ禍ですが、感染予防策を徹底して実施されました。

子ども達からは「他の行事が中止なので参加できてうれしい」「ブーメランが良く飛んだ」など、笑顔とともに嬉しいコメントが返ってきました。

育成会役員からは「リーダーズの指導が素晴らしい」「小さな町だからこそできる行事」「子供たちの成長を一緒に支えたい」「これからも楽しい企画をお願いします」と大変好評でした。

## 議会の日誌

11月24日 議会運営委員会  
11月30日 議員全員協議会  
" 令和2年第6回臨時議会  
12月8日 議会運営委員会  
12月15日 令和2年第7回定例議会  
12月22日 消防委員会

12月22日 鋸南地区環境衛生組合定例議会  
" 総合計画審議会  
12月24日 安房郡市広域市町村圏事務組合  
議員全員協議会及び定例議会  
12月25日 議会広報特別委員会  
1月5日 議会広報特別委員会協議会

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症対策が続く中、南房総地域は北総に比べ感染の拡大は比較的少なく思えますが、高齢化率は高く、もし感染が拡大すれば大きな被害は免れません。

昨年は、議会でも傍聴の制限を行ったり、傍聴席の間隔を開けたり、12月定例会は、感染拡大を考慮し、1日間の集中審議とするなど、色々とコロナの影響を受けました。

令和3年丑年、新年を迎え、気持ち新たにスタートしたいと考えています、丑年らしく、慎重に考え一年を過ごせればと思います、議会でもコロナ感染、景気対策等、心配する皆様の声を行政に反映できるように、努めてまいりますので今年一年よろしくお願いたします。  
(早川)